

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2022年度	開講キャンパス		宮崎キャンパス	開設学科		健康栄養学部			
科目名称	教育課程論					授業形態				
科目コード	750065	単位数	2単位	配当学年	3年	実務経験教員		○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	田原 健二									
授業概要	<p>「教育課程」では、カリキュラムとは何か、その概念を学び、学校教育におけるカリキュラムの位置の大きさについて理解する。カリキュラムはその時代の教育思想を背景に導き出されているので、カリキュラム自体の理解にとどまらず、その根底にある教育思想を反映したものであることを理解することが大切である。そのために、まずカリキュラムの歴史の変遷を概観する。第2は、カリキュラムの具体的実施（授業）の指針である学習指導要領について理解する。学習指導要領の構成や作成のステップについて学ぶと同時に、歴史的な経緯をよく理解する。平成29年告示の学習指導要領については、その改訂主旨や内容の詳細について理解し、実践的な場で学習指導要領を活用できるようにする。公立学校教員として、また教育行政において教育課程の編成・実施・評価について統括した実務経験を有する教員が授業を担当する。</p>									
関連する科目	教育の方法および技術、道德教育の理論と指導法									
授業の進め方 と方法	① 講義の中に質疑応答やディスカッションの時間を組み、学生との交流を基にして授業を進め、教師側の一方的な講義に陥る弊害を避ける。② 学生自身による模擬授業を採り入れ、授業の作り方を徐々に体得できるように実践の中で育てていく。									
授業計画 【第1回】	1. カリキュラムの概念 1- (1) カリキュラムの語源 1- (2) カリキュラムの定義									
授業計画 【第2回】	1- (3) カリキュラムに関する歴史上の理論 ・プラトン ・ペスタロッチ ・ハルニツシュ ・ツイラー ・ルソー									
授業計画 【第3回】	2. カリキュラムの基礎にあるもの 2- (1) 教科中心カリキュラム									
授業計画 【第4回】	2- (2) 子供中心カリキュラム									
授業計画 【第5回】	3. カリキュラム編成における単元の構成 3- (1) 単元とは 3- (2) 単元構成の中心 3- (3) 単元構成に考慮されている要素									
授業計画 【第6回】	3- (4) 単元の具体的計画									
授業計画 【第7回】	3- (5) 発達段階と単元内容									
授業計画 【第8回】	4. 学校教育のカリキュラム構成 4- (1) 各教科									
授業計画 【第9回】	4- (2) 道德教育 4- (3) 特別活動									
授業計画 【第10回】	4- (4) 総合的な学習の時間、総合的な探究の時間									
授業計画 【第11回】	5. 教育基本法と教育の目標・目的 5- (1) 教育の目的 5- (2) 教育の目標									

授業計画 【第12回】	6. 学習指導要領について 6-(1) 学習指導要領とは 6-(2) 学習指導要領作成までの経緯
授業計画 【第13回】	6-(3) 学習指導要領の構成 6-(4) 学習指導要領の変遷
授業計画 【第14回】	7. 学習指導要領（平成29年告示）について 7-(1) 改訂の理由 7-(2) PISA型学力観の導入
授業計画 【第15回】	7-(3) 改訂の実際
授業の到達目標	1. カリキュラムの概念とその構成の把握 2. 学習指導要領の理解とその活用方法の把握
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)
授業時間外の学修 【予習】	授業の際に次回の内容を提示するので関連情報を収集しまとめる（1時間程度）
授業時間外の学修 【復習】	授業終了後に示す課題についてレポートを作成する（1時間程度）
課題に対する フィードバック	① 模擬授業には評価の時間を組み、良かった点や改善点などをクラス全員で確認しながら進めていく。分かり易い授業とはどんな授業か、学生自身が実践の場で経験しながら体得していけるように導く。② テスト終了後はフィードバックの時間を設け、模範的解答を示す。学生の疑問質問があれば応答し、模範的解答に至った根拠について学生が納得出来るよう丁寧に説明する。
評価方法・基準	1. 定期試験 60点 2. 課題提出 40点
テキスト	中学校学習指導要領（平成29年告示）解説・総則編
参考書	安彦忠彦「カリキュラム研究入門」劉草書房、2000年 日本カリキュラム学会「カリキュラム事典」ぎょうせい、2001年 柴田義松「教育課程編成の創意と工夫」学習研究社、1990年 中野光編「日本の教師」ぎょうせい、1993年 堀尾輝久「現代教育の思想と構造」岩波書店、1992年
備考	